

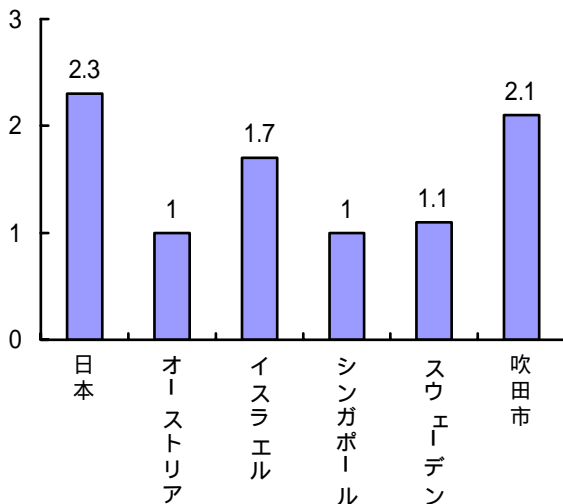
# 学校でも歯みがきをしましょう

昨年度より吹田市の小学校では教室に歯ブラシ保管庫が設置されています。昼食後にも歯をみがくことは、学校でもあたりまえのことになってきました。

中学生は自主的な健康管理を身につける大切な時期です。昼食後の歯みがきで自分の健康を自分で守る気持を育てましょう。

## 吹田市の中学生のむし歯の現状

各国の12歳児むし歯経験本数 (2002)



左のグラフはむし歯経験本数(今あるむし歯の本数+過去に治療したむし歯の本数)を世界各国の12歳児で比較したものです。

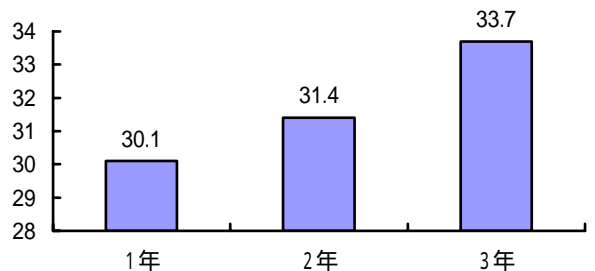
吹田市の中学生で調査した結果は、日本の平均と比べると少し良い値ですが、世界の国々とはまだ大きな差があるようです。

昼食後の歯みがきの実践を通じてむし歯予防に対する意識が増し、世界の水準にまでむし歯が減っていってほしいと思います。

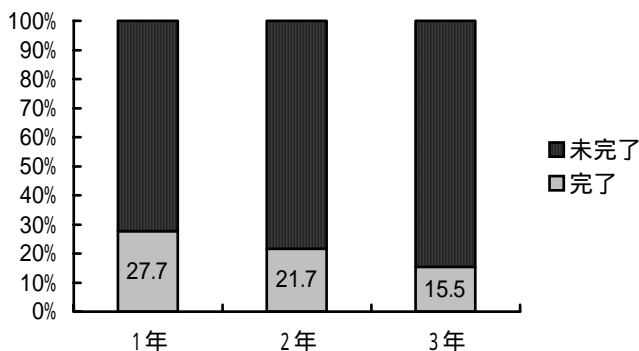
右のグラフは平成14年度の歯科健診で永久歯に治療が必要なむし歯があった人の割合です。

3割以上の人にむし歯があり、学年が上がるごとにむし歯のある人の割合が増えているのがわかります。

永久歯にむし歯がある人の割合



治療完了した人の割合



このグラフは歯科健診の結果むし歯などの治療の必要があって、お知らせのプリントをもらってから治療が完了した人の割合です。

ほとんどの人が完了していません。また、学年が上がるごとに完了者が少なくなっています。